○　件名

地理的表示メールマガジン第 209 号（令和 6 年 4 月 8 日）

○　文面

◇◇◇

古くから沖縄県の薬膳料理や郷土料理に欠かせない食材として重宝されており、
地域の食文化に深く浸透している産品です。
また、中城村の条例により毎年 12 月 12 日を「中城村島にんじんの日」と
制定し、村を中心とした消費拡大と次世代への継承を推進している産品です。

第 147 号：中城島にんじん：農林水産省
（URL）https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gi_act/register/0147/index.html

---

（編集後記）
『ナンバーワンにならなくてもいい。もともと特別なオンリーワン♪』「世界に一つだけの花」の歌詞から）。この言葉、「GI 産品」にピッタリだと思いませんか。
審査をしていると、その産品がもつ魅力的なストーリーにワクワクしてしまいます。
宮城の「仙台せり」はその昔、食通だったと言われる「伊達政宗公」の詠んだ句から根っこも大事にしていたことが分かっており、平成時代になってから、根っこまで食べる「せり鍋」が評判になったことで、今と昔の「根っこ」のつながりを感じたり・・・。
皆さんも地域ならでは（オンリーワン）の物語を探してみませんか。（^-^）RK

【登録産品一覧】
（URL）https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gi_act/register/index.html

※編集後記は地理的表示（GI）担当職員の個人的な雑感を述べたものであり、
農林水産省の見解を示すものではありません。

GIGIGIG